

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	人間の尊厳と自立	合計時間数	6
到達目標 (授業の目的・ねらい)	・尊厳の保持、自立、自律の支援、ノーマライゼーション、利用者のプライバシーの保護、権利擁護など、介護の基本的な概念を理解している。		
教育に含むべき事項	人間の尊厳と自立		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
人間の多面的な理解と尊厳	2	1. 人間を理解すること ①人間の多面的な理解 ②生命への畏敬の念 2. 人間の尊厳の意義 ①「尊厳」という理念 ②「尊厳」を理念価値ととらえること 3. 人権、そして尊厳をめぐる歴史的経緯 ①人権思想の潮流 ②人権思想の具現化 4. 人権、そして尊厳に関する諸規定 ①日本国憲法における規定 ②社会福祉法における規定 ③介護保険法、障害者総合支援法における規定	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	人間の尊厳と自立	合計時間数	6
到達目標 (授業の目的・ねらい)	・尊厳の保持、自立、自律の支援、ノーマライゼーション、利用者のプライバシーの保護、権利擁護など、介護の基本的な概念を理解している。		
教育に含むべき事項	人間の尊厳と自立		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
自立・自律の支援	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 介護における自立 <ol style="list-style-type: none"> ①自立とは何か ②自立支援とは何か 2. 自立への意欲えお動機づけ <ol style="list-style-type: none"> ①生活意欲えお高めるための支援 3. 自立した生活を支えるための援助の視点 <ol style="list-style-type: none"> ①意欲と意思に基づいた生活づくりの支援 ②人との関係性のなかでの自立と自律 4. 介護における自立支援の実践 <ol style="list-style-type: none"> ①自分のことは自分で行いたい利用者への支援 ②最期まで自分らしい生活を送りたい利用者への支援 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	人間の尊厳と自立	合計時間数	6
到達目標 (授業の目的・ねらい)	・尊厳の保持、自立、自律の支援、ノーマライゼーション、利用者のプライバシーの保護、権利擁護など、介護の基本的な概念を理解している。		
教育に含むべき事項	人間の尊厳と自立		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
人権と尊厳	2	<p>1. 介護における権利擁護と人権尊重</p> <p>①一人の人間としての利用者の権利</p> <p>②生活者としての利用者の権利</p> <p>③日常生活場面における権利侵害</p> <p>④社会生活場面における権利侵害</p> <p>⑤権利侵害の生じる背景</p> <p>⑥権利擁護の視点</p> <p>2. 介護における尊厳保持の実践</p> <p>①生きる実感と尊厳</p> <p>②尊厳のある暮らしと介護職</p> <p>3. 尊厳を無視した介護の課題</p> <p>①利用者の生活の場と尊厳</p> <p>②身体拘束の禁止</p>	
【使用テキスト】 中央法規出版「介護職員等実務者研修テキスト 第1巻」		【評価方法】 科目別小テストに対し、A=90点以上、B=80点以上、C=70点以上、D=69点以下の4段階にて評価し、C以上を合格とする。	